

ONKYO.



2021年3月期 決算ハイライト

2021/5/20

オンキヨーホームエンターテイメント株式会社

■ 2021年3月期 決算概要 ■

2021年3月期 連結業績

単位：百万円

売上高

21,808

8,882

2020年3月期

2021年3月期

営業損益

2020年3月期

2021年3月期

△5,346

△3,947

経常損益

2020年3月期

2021年3月期

△5,668

△4,341

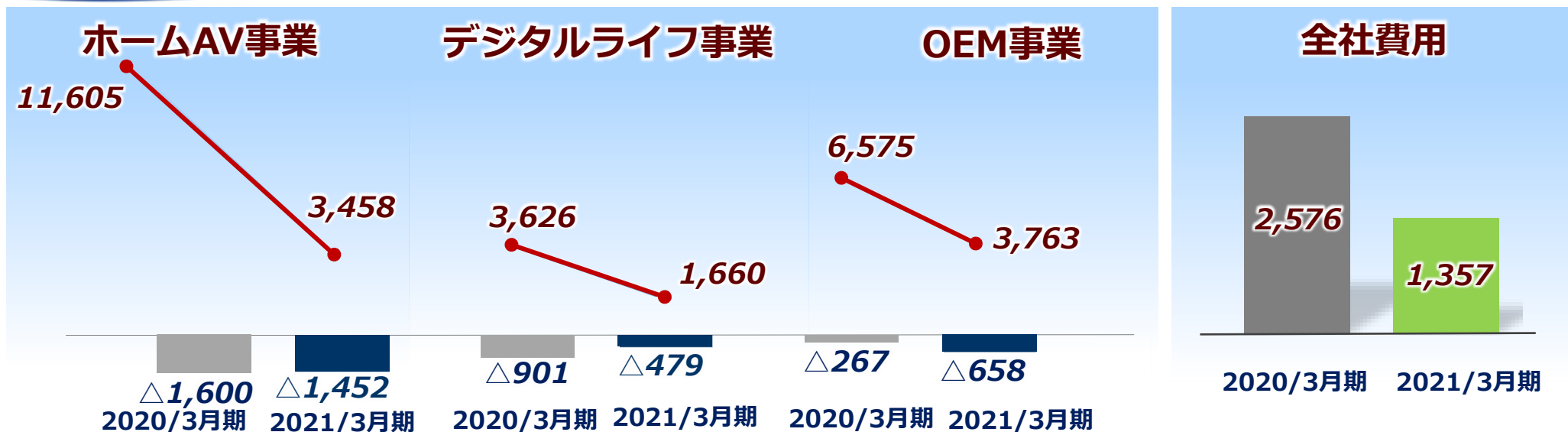
親会社株主に帰属する当期純損益

2020年3月期

2021年3月期

△9,880

△5,898



ホームAV事業

日本国内では住宅メーカー向けのインストールビジネスをはじめとした高付加価値商品に注力したものの、営業債務の支払い遅延が継続したことで、生産を縮小・停止せざるを得ず、顧客の要望に対して充足されない状況が続いたことから、販売機会を損失し売上が減少。

売上減少に伴う売上総利益の減少となったものの、人員削減及び役職ポスト数の見直しによる組織のスリム化、拠点集約などの合理化策を実行に移した結果、固定費は大幅に減少したため、前年同期比147百万円損益良化。

デジタルライフ事業

「サマンサワイヤレスイヤホン」や人気アニメやサマンサタバサ、FULL-BKブランドとのコラボ製品が堅調に推移し、Klipsch社のワイヤレスイヤホンも好調に販売が続いたものの、AV事業同様に、新型コロナウイルス感染症による生産委託工場の操業ダウンによる生産減少の影響や、営業債務の支払い遅延に伴う、生産を縮小・停止による販売機会損失が発生し、売上減少。

売上減少により売上総利益は減少したものの、高付加価値製品の販売に注力し、採算性を追求した結果、前年同期比422百万円損益良化。

OEM事業

新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な自動車市場の低迷に伴う受注の減少、工場の操業にも影響を受け売上減少。

人員の削減などにより固定費が減少したものの、新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に伴い売上総利益は減少し、前年同期比391百万円損益悪化。

全社費用

昨年度から実施している構造改革の効果が表れ、一般管理費が大幅に減少。

内部基準で各セグメントに割り振った結果、全セグメントにおいて損益改善。特にホームAV事業の損益改善に寄与し、前年同期比1,219百万円良化。

■ 成長に向けた取り組みについて ■

Onkyo Classic Series の展開

Onkyo Classic Series

Portable
Turntable
OCP-01.



第一弾として、Bluetoothスピーカー内蔵ポータブルターンテーブル「OCP-01」をクラウドファンディングサイト「GREEN FUNDING」にて2021年5月20日から発売開始いたします

Onkyo Classic Seriesは、今後もファッションも含めた音楽ライフスタイルや楽しみ方を提案してまいります

“一つ上のエンターテイメント”

Innovative Wireless Speaker System 「SOUND SPHERE」を新発売



ONKYO.

クラウドファンディング
プロジェクトページ

音が変われば、
自宅はライブ会場になる！

ワイヤレスで最大5.1ch サラウンドが楽しめる
動画配信時代の全く新しいワイヤレスサウンドシステム

Innovative Wireless Speaker System

SOUND SPHERE
- サウンドスフィア -



1. 日本初上陸の低遅延・高音質の音声伝送技術「WiSA™」採用。
2. 最新音声フォーマット「ドルビーアトモス」対応。
3. 送信機・スピーカー・電源コードだけ！15分程度で簡単設置。

日本初上陸のワイヤレス音声伝送技術「WiSA™」を採用した、レイアウトフリーの5.1ch サラウンドが日常になるシステムを販売開始いたしました

クラウドファンディングサイトにて、目標金額を大幅に上回る支援金額（5月19日時点で9,750万円）を達成しております

日本センチュリー交響楽団×「獺祭」×オンキヨー 共同制作プロジェクト
- 「交響曲 獺祭 ～磨migaki～」が完成 -



Matured by
ONKYO
Since 1946



加振器「Vibtone」を発酵樽に装着し、もろみに「交響曲 獺祭～磨 migaki～」を聴かせながら、お酒造りを行った共同制作プロジェクトが2月27日、28日に開催されたコンサート会場にて販売されました

今後もMatured by Onkyoの提供を進め、オーディオというビジネス分野に囚われない新たな価値提案を行ってまいります

各種コラボモデル続々登場

「音」をコンセプトとしたアニメストア「音アニ」も新規オープン



「ゴルゴ13」など人気アニメや梶裕貴アパレルブランド「en.365°」とのコラボレーションモデルを続々発売しています

4月29日からは、秋葉原にてアニメ特化型の新店舗「ONKYO DIRECT ANIME STORE／通称：音アニ（オンアニ）」をOPEN、「音」をコンセプトにアニメの素晴らしさを発信してまいります

京都大学との産学連携を2020年12月よりスタート 当社の技術を社会インフラの予防保全へ転用



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



環境音

構造物の異音検知



オリジナル
振動センサー



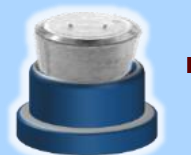
オリジナル開発
“振動センサー”

橋脚のつなぎ目や中間地点に
恒久的設置(案)

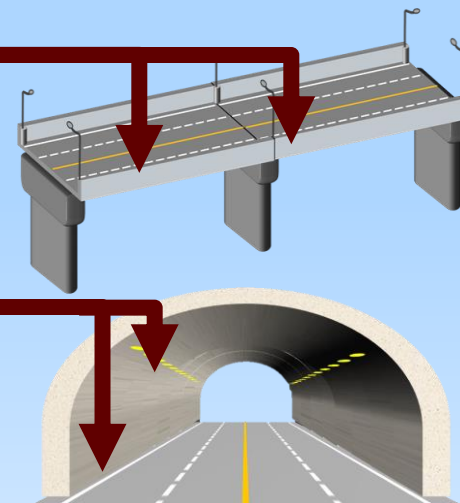
トンネル天面(設備落下予知)や
側面(ひび割れ・陥没検知)設置
(モジュール化)



振動センサー
路面設置タイプ

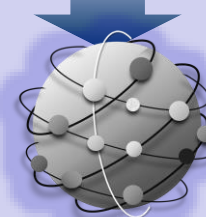


振動センサー
モジュール
(イメージ)



AI処理

振動データから
経時変化や異音を検知
異常(劣化)を判別



オーディオ技術を用いた振動センサを橋梁やトンネルなどの構造物の異常検知・構造健全性評価に応用するため、京都大学 構造力学研究室との共同研究を開始いたしました。橋などのインフラの老朽化対策のメンテナンスや、災害を防ぐ取り組みなどの課題解決に向けて貢献してまいります。

ONKYO®

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的として作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や将来予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。